

平成21年6月29日現在

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2007～2008

課題番号：19500637

研究課題名（和文） 台所における収納空間の標準化に関する研究

研究課題名（英文） Standardize the Kitchen Storage Space of House

研究代表者

沖田 富美子（OKITA FUMIKO）

日本女子大学・家政学部・教授

研究者番号：30060669

研究成果の概要：台所計画の一指標として収納空間の標準化を約30年にわたって追究してきた。1990年²⁾に提案した必要総収納容積が、食生活・社会状況の変化により今日でも妥当か否かを検討した結果、所有率が高い品目の増加、使用頻度（週間使用率）の減少などがあるが、標準所有品目には大きな変化はなく、最低基準（適正）として利用し得ることを明らかにした。

交付額

(金額単位：円)

| | 直接経費 | 間接経費 | 合計 |
|--------|-----------|---------|-----------|
| 2007年度 | 900.000 | 270.000 | 1.170.000 |
| 2008年度 | 800.000 | 240.000 | 1.040.000 |
| 年度 | | | |
| 年度 | | | |
| 年度 | | | |
| 総計 | 1.700.000 | 510.000 | 2.210.000 |

研究分野：住居学

科研費の分科・細目：生活科学 生活科学一般

キーワード：台所、収納空間、標準化、適正基準、生活用品、所有・使用、食生活、動向、

1. 研究開始当初の背景

「国民の生活状況に応じ、生活要求の延長線に先取りして生活環境を企画し造形することは住居学の基本的な命題の一つである。」という考えのもとに1966年度に発表された研究が、本研究の発端である。その後1979年、1990年、1999年と約10年ごとに台所の物的環境に関する問題の一つとして、台所における収納空間の標準化へのアプローチを試みてきた。

2. 研究の目的

本研究は、前述の研究の一貫として、また約10年を経過した2006～2007年に台所の収納に係る食器、調理器具、貯蔵食品、調

味料などの所有状態、入手方法などを調査し、所有の標準を探究し台所全体の標準化にアプローチすることを目的におこなったものである。特に食生活の動向を知るとともに、時代及び社会状況の変化により、どのような影響を受けているかを明らかにすることにある。

3. 研究の方法

女子大学生を持つ家庭を対象に、家族状況、台所の状況、食生活の実態、台所所有器具、食料品の数量及び利用度と収納状態などのアンケート記入及び台所の平面図、展開図などの採取調査方法とした。調査は2006～2007年の2年間に3回実施。そのうち食生活の実

態を分析した調査は76件中43件、台所所有器具の実態を分析した調査は69件中53件を有効対象（独立住宅居住者）とした。

4. 研究成果

(1) 食生活実態調査

①対象世帯の概要

調査対象の家族はいわゆる「核家族型」が最も多く（76.3%）、家族人数は2人～7人にわたっているが、中でも4人家族が一番多く、次に多いのが3人家族で平均家族人数は3.6人である。世帯主の平均年齢は52.4才、主婦は49.5歳である。調査対象者の住宅は建築後5年～9年が多く、次に多いのが10～14年で、平均建築年数は13年である。居住年数も同様の傾向にある。したがって建築と同時に居住しているものが多いと言える。

②食生活の動向

本項では、1989年の食生活と現代の食生活を比較し、ほぼ20年間でどのような変化を遂げたのかを明らかにすることを試みた。1987年に実施した調査（台所・食事空間の構成とその使われ方及び食生活の実態調査：配布数94件中58件）と2007年に実施した調査（3研究方法で既述）のうち、食生活の実態について分析した結果と比較する。

外食利用度は、昼食時に「ほとんど毎日利用する」が父は減少しているのに対し、母は増加している。また家族そろって昼食時に外食を利用するケースが以前よりも増えている。夕食時家族全員での利用は、「月1回」が最も多いが、その頻度は減少している。

出前の利用状況は、家族用も来客用も寿司、うどん・そば、ラーメン、丼ものは「たのまない」が多くなっている。一方家族用の洋食ものは、1997年では9割以上が「たのまない」としていたのに対し、2007年にはその割合は6割強へと減少し、「たのむ」傾向へと変化している。来客用も同様である。

冷凍食品、調理・判調理品の利用では、冷凍食品は1989年より2007年の方が「よく使う」「時々使う」「たまに使う」とする世帯がいずれも増加し、「使わない」世帯が減少している。調理・半調理品の利用は全体的に「よく使う」が増加、「使わない」が減少傾向にある。いずれも利用頻度は高まっていると言える。特に利用されている食品は、フライ類・コロッケ類・カツ類・シュウマイ・餃子など手間のかかる食品と素材そのままの食品であるが、これら食品の種類には年代による変化はない。

保存食品の自家製状況については、ジャム、菓子類、梅干、つくだ煮などの自家製率は高くなっているが、しょうゆ、ピクルス、薬酒、キムチなどは低い。食料品の購入先は、スーパーマーケットでの購入が多いには変わりはないが、専門店の利用が減少している。

特にうどん、そば、魚介類、肉類など生鮮食品にその傾向は大きい。

以上のことから、食生活の現状の変化をまとめると、次のようになる。外食は夕食での利用が最も多く、利用回数も月に1回程度と大きな変化はみられない。食の種類や店舗のタイプなどの面で2007年の方が充実していることはあきらかであるが、世間で言われるほど利用回数は増えていない。出前利用は、家族・来客用ともに洋食ものの利用は増えているが、それ以外は「たのまない」が増えていることから、出前は利用されなくなりつつあると言える。冷凍食品、調理・半調理品はよく使われる食品の種類に大きな変化もなく、ほとんどの食品の使用頻度が増えている。食料品の購入は、スーパーマーケットで全て揃えようとする家庭が多くなっている。購入状態は魚類や肉類を切り身で購入する傾向には変わらない。野菜も素材そのままを買う世帯が多い。

今日食生活をとりまく環境は大きく変化したと言われているが、出前や外食利用状況、食品の利用・購入方法なども考慮すると、調査対象家庭においては、食生活の簡便化・乱れは大幅に進んでいないのが実状ととらえられよう。

(2) 台所器具、食料品などの所有・使用実態調査

前述したようにこの調査は約10年を経て行なったものである。本項ではその10年間（1997）による変化について述べる。

①対象世帯の概要

調査世帯の家族人数は、3～8人にわたるが中でも4人家族が一番多く約半数（47.2%）を占める。次に多いのが5人家族（26.4%）で平均家族人数は4.4人である。家族構成は核家族（夫婦と子ども）が約2/3を占めるが、夫婦と子どもに祖父（母）の家族も20%弱いる。現在の住宅の居住年数は最近（1～4年）と40年以上とするものなど、広範囲にわたっている。5～9年、10～14年、20年以上がそれぞれ17～19%おり、平均居住年数は18.5年と比較的長い。その間の住宅改造の有無については、改造無しとする住宅の方が多い（60.4%）。主な家事担当者は母が一番多く（56.6%）、次に多いのが母と子ども（11.4%）である。父も家事担当者として加わっている家庭は15.1%にすぎない。

②対象住宅の台所

対象住宅は前述したように独立住宅であるが、その台所形式は独立台所（K）が一番多く、次に多いのがDKである。一般化しているLDに直面しているいわゆるオープン形式の台所は1割強にすぎない。作業台配置は一列型が圧倒的に多い。広さ（K）は平均8.52㎡（約5帖）である。なお台所内の全収納容積（30件のみ）は、平均3.02m³である。

③生活用品の所有・使用状況の時代的傾向
 調査対象とした生活用品は食器（124種）、調理器具（205種）、食料品・調味料（129種）である。これら各品目の一戸当たり平均所有数と所有率及び日用品の使用頻度、収納場所、収納状態について調べた（以後1997年は97年と2007年は07年と省略記述）。

a 食器類 食器類は和食器（42種）、洋食器（41種）、ガラス食器（30種）、プラスチックその他食器（11種）に分類した。

日常用の和食器（表1）では飯茶碗、汁椀、小皿、中皿、大皿、丼、急須、湯のみ、食卓用しょうゆ入れの9品目が90%以上の家庭で所有され、10年前と変化はない。その他7品

表2 洋食器の時代的变化

| | 2007年 | | | 1997年 | | | 時代傾向 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | |
| コーヒー茶碗 | 86.8% | 7.0 | 82.6% | 88% | 6.5 | 91% | |
| コーヒー茶碗受け皿 | 75.5% | 6.2 | 50.0% | 76 | 6.7 | 80 | ↓ |
| 紅茶茶碗 | 64.2% | 6.8 | 76.5% | 71 | 5.6 | 98 | |
| 紅茶茶碗受け皿 | 60.4% | 6.9 | 56.3% | 59 | 6.1 | 82 | ↓ |
| 食事用ナイフ | 96.2% | 5.7 | 80.5% | 92 | 6.8 | 85 | |
| 食事用スプーン | 100.0% | 8.6 | 92.5% | 96 | 9.0 | 96 | |
| 食事用フォーク | 100.0% | 7.5 | 88.7% | 96 | 8.3 | 98 | |
| ティスプーン | 92.5% | 9.1 | 93.9% | 98 | 10.4 | 98 | |
| フルーツナイフ | 86.8% | 8.4 | 84.8% | 94 | 8.4 | 98 | |
| フルーツナイフ | 48.1% | 2.2 | 65.4% | 47 | 2.5 | 70 | ↓ |
| バターナイフ | 90.6% | 2.3 | 91.7% | 92 | 2.0 | 96 | |
| 平皿大 | 90.6% | 7.4 | 83.4% | 92 | 6.5 | 93 | |
| 平皿中 | 88.7% | 8.1 | 85.1% | 90 | 8.1 | 89 | |
| 平皿小 | 84.9% | 8.0 | 73.4% | 69 | 8.7 | 94 | ↓ |
| 盛皿 | 77.4% | 3.9 | 73.2% | 53 | 3.4 | 85 | ↓ |
| スープ皿 | 75.5% | 6.4 | 82.5% | 78 | 6.6 | 92 | |
| フルーツ皿 | 62.3% | 4.5 | 69.7% | 53 | 5.7 | 80 | ↓ |
| 盛鉢 | 54.7% | 3.2 | 75.9% | 37 | 2.2 | 89 | ↓ |
| 中鉢 | 43.4% | 5.0 | 69.5% | 43 | 6.1 | 82 | ↓ |
| 小鉢 | 52.8% | 5.8 | 64.3% | 37 | 7.8 | 90 | ↓ |
| サラダボール | 81.1% | 2.3 | 76.7% | 59 | 2.4 | 88 | ↓ |
| オードブル皿 | 54.7% | 1.9 | 34.4% | 24 | 2.1 | 53 | ↓ |
| ミルクカップ | 67.9% | 8.7 | 75.0% | 71 | 4.8 | 91 | |
| ミルク入れ | 50.9% | 1.3 | 37.0% | 37 | 1.5 | 67 | ↓ |
| 砂糖入れ | 52.8% | 1.1 | 53.6% | 61 | 1.3 | 95 | ↓ |
| バター入れ | 52.8% | 1.2 | 67.8% | 41 | 1.2 | 79 | ↓ |
| グラス皿 | 90.6% | 5.1 | 64.6% | 82 | 5.1 | 80 | |
| ティポット | 79.2% | 1.4 | 69.1% | 73 | 1.4 | 85 | ↓ |
| キャセロール | 35.8% | 1.4 | 21.1% | 39 | 2.4 | 44 | ↓ |
| フアン子皿 | 28.3% | 4.4 | 53.3% | 8 | 5.8 | 60 | ↓ |
| コップ大皿 | 11.3% | 4.0 | 50.0% | 14 | 3.7 | 44 | ↓ |
| エッグスタンド | 28.4% | 2.9 | 28.5% | 27 | 3.8 | 23 | |
| エッグセーバー | 7.5% | 2.0 | 25.0% | 6 | 4.0 | 100 | |
| コンボート | 11.3% | 2.0 | 33.3% | 10 | 1.6 | 40 | ↓ |
| 水差し | 28.3% | 1.3 | 20.0% | 37 | 1.4 | 43 | ↓ |
| アイスペール | 37.7% | 1.1 | 10.0% | 27 | 1.3 | 41 | ↓ |
| アイストング | 47.2% | 1.1 | 16.0% | 18 | 1.4 | 60 | ↓ |
| アイスピック | 39.6% | 1.0 | 9.6% | 20 | 1.0 | 38 | ↓ |
| コースター | 62.3% | 5.9 | 24.2% | 39 | 8.4 | 44 | ↓ |
| ケーキサーバー | 52.8% | 1.2 | 28.6% | 45 | 1.0 | 48 | ↓ |
| コーヒーポット | 22.6% | 1.2 | 75.0% | 45 | 1.1 | 77 | ↓ |

回答者全体(N=53)に対する割合 平均所有数 所有者のみ 時代傾向 前回と15%以上の差のあるもの

表1 和食器の時代的变化

| | 2007年 | | | 1997年 | | | 時代傾向 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | |
| 飯茶碗 | 100.0% | 5.7 | 98.1% | 100% | 4.8 | 96% | |
| 汁椀 | 100.0% | 5.6 | 98.1% | 100 | 4.5 | 98 | |
| 小皿 | 100.0% | 11.5 | 98.1% | 100 | 9.7 | 98 | |
| 中皿 | 100.0% | 9.5 | 98.2% | 92 | 11 | 100 | |
| 大皿 | 92.5% | 6.3 | 98.0% | 96 | 6.0 | 93 | ↑ |
| 特小皿 | 83.0% | 7.0 | 93.2% | 61 | 6.5 | 93 | ↓ |
| さし皿 | 75.5% | 3.5 | 92.5% | 73 | 6.4 | 93 | |
| 代きもの皿 | 91.1% | 5.9 | 93.0% | 67 | 5.5 | 98 | |
| 盛り皿 | 81.1% | 4.7 | 90.7% | 73 | 4.1 | 89 | |
| 煮物皿 | 81.1% | 4.4 | 95.4% | 71 | 5.2 | 97 | |
| おしんこ皿 | 62.3% | 3.8 | 84.8% | 47 | 4.0 | 92 | ↓ |
| 小鉢 | 86.8% | 8.2 | 97.9% | 78 | 8.9 | 95 | ↓ |
| 中鉢 | 81.1% | 6.4 | 83.7% | 69 | 6.2 | 94 | ↓ |
| 盛鉢 | 73.6% | 4.2 | 84.7% | 53 | 4.6 | 94 | ↓ |
| 茶碗蒸し | 71.7% | 5.8 | 34.2% | 76 | 5.1 | 70 | |
| 丼 | 96.2% | 6.2 | 90.1% | 92 | 6.8 | 96 | ↑ |
| はし置き | 69.8% | 7.4 | 27.0% | 43 | 10.5 | 40 | ↓ |
| 急須 | 98.1% | 1.7 | 88.9% | 98 | 1.8 | 96 | |
| 湯のみ | 98.1% | 7.6 | 82.7% | 98 | 8.2 | 90 | |
| お茶漬け茶碗 | 28.3% | 3.7 | 40.0% | 24 | 4.1 | 64 | ↓ |
| 鉢子 | 56.6% | 3.0 | 23.3% | 45 | 3.2 | 38 | ↓ |
| さかずき | 54.7% | 5.5 | 13.8% | 69 | 7.2 | 41 | ↓ |
| はかま | 13.2% | 3.0 | 0.0% | 12 | 3.4 | 8 | ↓ |
| 茶たたく | 41.5% | 6.3 | 18.1% | 29 | 6.4 | 57 | ↓ |
| 菓子皿 | 71.7% | 3.4 | 44.7% | 33 | 5.0 | 65 | ↓ |
| 抹茶茶碗 | 43.4% | 2.7 | 0.0% | 20 | 2.4 | 18 | ↓ |
| 汁物茶碗 | 18.9% | 3.7 | 0.0% | 22 | 4.8 | 36 | ↓ |
| 食卓用調味入れ | 58.5% | 1.9 | 67.8% | 45 | 2.2 | 91 | ↓ |
| 食卓用しょうゆ入れ | 96.2% | 2.7 | 84.3% | 96 | 1.7 | 98 | |
| 大皿 | 54.7% | 3.9 | 31.0% | 22 | 3.0 | 27 | ↓ |
| 中華丼 | 56.6% | 4.2 | 66.6% | 51 | 4.2 | 92 | ↓ |
| 中華盛皿 | 37.7% | 3.9 | 55.0% | 8 | 4.0 | 75 | ↓ |
| 中華小鉢 | 26.4% | 4.3 | 64.2% | 4 | 8.0 | 33 | ↓ |
| ちりめんげ | 77.4% | 4.3 | 80.5% | 61 | 5.9 | 90 | ↓ |
| 弁当箱 | 94.3% | 5.7 | 58.0% | 78 | 5.5 | 68 | ↓ |
| 重箱 | 73.8% | 1.4 | 2.6% | 53 | 1.8 | 11 | ↓ |
| どびん | 30.2% | 1.5 | 12.6% | 18 | 3.1 | 33 | ↓ |
| 茶筒 | 83.0% | 1.8 | 79.6% | 80 | 2.2 | 87 | ↓ |
| 菓子鉢 | 58.5% | 1.4 | 48.4% | 43 | 2.1 | 63 | ↓ |
| 楀枝入れ | 73.6% | 1.3 | 61.6% | 65 | 1.5 | 78 | ↓ |
| どんぶり鉢 | 60.4% | 4.8 | 62.5% | 41 | 4.8 | 88 | ↓ |
| 中華料理用碗 | 17.0% | 3.7 | 11.0% | 8 | 4.0 | 100 | |

回答者全体(N=53)に対する割合 平均所有数 所有者のみ 時代傾向 15%以上差のあるもの

目を80%以上、70~79%は7品目となり、97年に比べ増加（16→24品目）している。それに対し30%以下の品目は5品目と減少している。前回と今回の所有率に15%以上の差があるのは14品目である。週間使用率＝使用頻度（「よく使う」「たまに使う」を週1回でも使用したものとする）は、全体的に減少している品目が多い。特に90%以上が激減し、50%以下が増えている。

洋食器（表2）も和食器と同様の傾向にあるが、07年所有率が増加している品目は和食器に比べやや少ない（15%以上の差があるのは10品目である）。一方週間使用率はほとんどの品目が減少している。なお大幅に減少した品目は、コーヒー・紅茶茶碗受け皿、平皿小、小鉢、ミルク入れ、砂糖入れ、キャセロール、エッグセーバー、水差し、アイスペール、アイストング、アイスピック、コースター、ケーキサーバーなどである。

ガラス器・その他プラスチックの食器（表3）も所有率は増加、週間使用率は減少の品目が多い。しかし15%以上増加した品目は、ガラス器3品目（ウィスキーグラス、シャンパングラス、盛鉢）、プラスチック類2品目（コップ、皿）にすぎない。なお食器は日常用と客用とについても採取した。特に今回の場合和食器は12品目（97年13品目）、洋食器は14品目（11品目）、ガラス器は2品目（3品目）を客用として50%以上の家庭が所有している。各所有率はいずれも変化しているが、品目の種類には大きな変化はない（和食器は97年の小鉢、鉢子、菓子鉢は盛皿、急須に、洋食器は97年49%以下であったミルク入れ、平皿小が増加、ガラス器は07年ウィスキーグラスが50%以下に減少などがあるが）。

表3 ガラス器・プラスチック類の時代的变化

| | 2007年 | | | 1997年 | | | 時代傾向 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | |
| コップ | 98.1% | 10.2 | 36.5% | 98% | 7.8 | 92% | |
| ワイングラス | 83.0% | 6.3 | 45.5% | 71% | 5.4 | 68% | |
| ウィスキーグラス | 62.3% | 3.3 | 33.3% | 41% | 4.7 | 50% | ↓ |
| ジョッキ | 43.4% | 2.9 | 60.8% | 43% | 3.5 | 48% | |
| カテルグラス | 15.1% | 3.2 | 50.0% | 18% | 3.3 | 44% | |
| タンブラー | 39.6% | 3.2 | 66.6% | 27% | 2.1 | 51% | ↓ |
| 盛鉢 | 54.7% | 2.0 | 72.4% | 33% | 2.1 | 76% | ↓ |
| 小鉢 | 50.9% | 6.3 | 70.3% | 47% | 7.2 | 91% | ↓ |
| 中鉢 | 43.3% | 5.6 | 82.6% | 39% | 6.5 | 83% | ↓ |
| 特小鉢 | 18.9% | 7.0 | 50.0% | 8% | 10.3 | 60% | ↓ |
| 小皿 | 22.6% | 5.0 | 58.3% | 18% | 8.6 | 100% | ↓ |
| 中皿 | 32.1% | 5.2 | 64.7% | 35% | 6.2 | 81% | ↓ |
| 大皿 | 17.0% | 3.4 | 53.5% | 22% | 3.3 | 60% | ↓ |
| 盛り皿 | 28.3% | 1.5 | 53.3% | 20% | 3.5 | 55% | ↓ |
| 水差し | 18.9% | 1.2 | 40.0% | 20% | 1.2 | 58% | ↓ |
| ふたもの | 17.0% | 2.0 | 33.3% | 16% | 2.7 | 70% | ↓ |
| 氷り入れ | 34.0% | 1.0 | 27.8% | 24% | 1.1 | 38% | ↓ |
| コーヒー茶碗 | 15.1% | 9.3 | 50.0% | 14% | 9.5 | 100% | |
| 紅茶茶碗 | 13.2% | 2.5 | 28.6% | 14% | 8.6 | 98% | |
| コーヒー受け皿 | 17.0% | 6.8 | 22.2% | 12% | 11.0 | 100% | |
| 紅茶受け皿 | 11.3% | 2.3 | 16.7% | 10% | 10.4 | 88% | |
| パンチグラス | 9.4% | 2.5 | 20.0% | 2% | 8.0 | 25% | |
| レモンしぼり | 50.9% | 1.0 | 22.2% | 47% | 1.2 | 58% | ↓ |
| コップ置き | 20.8% | 5.2 | 9.1% | 8% | 10.0 | 67% | ↓ |
| 湯のみ | 26.4% | 5.7 | 64.3% | 20% | 9.7 | 100% | |
| ミルク入れ | 13.2% | 1.2 | 14.3% | 12% | 1.7 | 40% | ↓ |
| 菓子皿 | 22.6% | 2.9 | 41.7% | 14% | 4.1 | 69% | ↓ |
| シャンパングラス | 30.2% | 4.3 | 18.8% | 12% | 5.7 | 25% | ↓ |
| フランチーグラス | 24.5% | 2.3 | 23.1% | 16% | 4.1 | 38% | ↓ |
| サラダボール | 52.8% | 2.1 | 60.7% | 43% | 2.3 | 88% | ↓ |

| | | | | | | | |
|------------|-------|------|-------|-----|-----|-----|---|
| ブラボー | 66.0% | 2.7 | 74.2% | 57% | 3.7 | 93% | ↓ |
| プラスチックの | 34.0% | 4.5 | 38.9% | 24% | 3.3 | 92% | ↓ |
| プラスチック | 67.8% | 4.9 | 78.8% | 41% | 6.3 | 75% | ↓ |
| 薬入れ | 24.5% | 2.3 | 46.2% | 20% | 3.3 | 59% | ↓ |
| 皿類 | 32.1% | 10.6 | 47.1% | 16% | 5.2 | 63% | ↓ |
| 保存容器 | 71.7% | 10.6 | 78.9% | 82% | 6.9 | 94% | ↓ |
| タッパーウェア | 83.0% | 13.5 | 81.8% | 96% | 8.8 | 95% | ↓ |
| 携帯用アイスボックス | 47.2% | 0 | 20.0% | 47% | 1.5 | 19% | |
| ラジエーター | 15.1% | 1.0 | 25.0% | 24% | 1.0 | 64% | |
| おひつ | 18.9% | 1.0 | 30.0% | 14% | 1.0 | 20% | |
| バンケニス | 31.0% | 1.1 | 27.8% | 20% | 1.4 | 50% | ↓ |

回答者全体(N=53)に対する割合 平均所有数 所有者のみ 時代傾向 前回と15%以上差があるもの

b 調理器具 調理器具は主要調理器具(52種)、小物調理器具(73種)、その他調理器具(27種)、電気・ガス調理器具(53種)に分類した。

主要調理器具(表4)は前回とほぼ同率の品目も多いが、所有率が增加している品目が多い。15%以上増加した品目は10品目(両手深鍋、片手浅鍋、片手深鍋、飯炊き鍋、玉子焼き器、のし板、圧力鍋、フォンデュ鍋、おでん鍋、蒸し鍋)、減少した品目は1品目(耐熱ガラス鍋)である。平均所有数はいずれもほぼ同じで、経年による変化はみられない。一方週間使用率はほとんどの品目で減少している。特に所有率が高いのに使用率が低いのがすき焼き鍋、パット、玉子焼き器、すり鉢、片手浅鍋、天ぷら鍋、蒸し器、寿司桶などである。したがってこのような器具を使った料理がされなくなったのであろうか。

小物調理器具(表5)は、約半数の品目の所有率が前回とほとんど変わっていない。一方所有率が增加したのは22品目であるが、15%以上増加したのは皮むき、油ひき、うどん揚げざる、肉ひき器、にんにく絞り、薄刃包丁の6品目である。いずれもテレビなどで宣伝されている便利品である。なお所有率が減少した品目も15品目ある(中でも減少率が高いのが肉たたき、レモンしぼり器、サラダ用サーバー、出刃包丁、文化包丁、おにぎり型、寿司型、ワイン栓抜き)。週間使用率も前回より減少傾向にある品目が多いが、15%以上減少した品目21品目中所有率が高いのは6品目である。また所有率はそれほど高くないが、週間使用率が增加している品目もある(卵きり、じょうご、油ひき、丸型ケーキ型、クリーム絞り器、サラダ用サーバー)。なお平均所有数にはあまり変化はない。

その他調理器具では、約半数の品目の所有率が增加している。15%以上増加しているのはランチョンマット、洗剤入れ、水切りかごの3品目であるが、減少している品目もある(野菜かご、ガスマット、卓上漬物器、コーナー用ごみ入れ、皿たて付き水切りかご)。週間使用率もどちらかと言うと前回とほぼ同じであるが、約半数が減少している。中でも大きく減少したのは4品目(野菜かご、卓上漬物器、ナフキン、ランチョンマット)、増加したのは3品目(計量米びつ、漬物桶、天ぷらガード)である。

電気・ガス製品についても約半数の品目の所有率が增加している。しかし50%以上の家庭で所有している品目は9品目にすぎない。オーブントースター、ガスコンロ、カセットコンロ、コーヒーメーカー、電動式泡たて器は前回も約半数が所有していたが、さらに増加している。その他ミキサー、フードプロセッサは半数以上が、電動ゴマすり器、電動氷かき器、食器洗い機、家庭用浄水器などは

所有率は低いが新製品として所有されたため前回よりも所有率が增加している。週間使用率も減少している品目が多いが、特に前・今回ともに所有率が多い電子ジャー炊飯器、オーブントースター、ホットプレート、電子レンジ、電動式泡たて器、冷凍冷蔵庫の週間使用率はホットプレート、電動式泡たて器(減少)を除き変化なく高い。なお前回所有されていなかった7品目はいずれも所有されている。また前回使用されていなかったのは11品目であるが、今回も使用されていないのは7品目で、4品目は今回使用されている。今回一応所有しているが使用していない品目は2品目(餅つき器、保温トレイ)である。

表4 主要調理器具の時代的変化

| | 2007年 | | | 1997年 | | | 時代傾向 | |
|---------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|----|
| | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | 97 | 07 |
| 両手浅鍋 | 98.5% | 1.4 | 90.4% | 97% | 1.4 | 96% | ↓ | ↑ |
| 両手中鍋 | 84.9% | 1.7 | 93.3% | 76 | 1.7 | 97 | ↑ | ↑ |
| 両手深鍋 | 94.3% | 1.5 | 92.0% | 80 | 1.5 | 95 | ↑ | ↑ |
| 片手浅鍋 | 71.7% | 1.4 | 84.2% | 49 | 1.6 | 100 | ↑ | ↑ |
| 片手中鍋 | 88.7% | 1.5 | 91.4% | 80 | 1.6 | 100 | ↑ | ↑ |
| 片手深鍋 | 54.7% | 1.3 | 89.6% | 37 | 1.2 | 94 | ↓ | ↑ |
| ミルクパン | 60.4% | 1.2 | 75.0% | 55 | 1.2 | 93 | ↓ | ↑ |
| フライパン | 100.0% | 2.8 | 98.2% | 98 | 2.0 | 96 | ↑ | ↑ |
| ゆきひら | 35.8% | 1.2 | 68.5% | 39 | 1.7 | 100 | ↑ | ↑ |
| 中華なべ | 75.5% | 1.1 | 72.5% | 69 | 1.1 | 91 | ↓ | ↑ |
| 天ぷらなべ | 66.0% | 1.0 | 65.7% | 67 | 1.0 | 89 | ↓ | ↑ |
| 土鍋 | 84.9% | 1.6 | 62.3% | 73 | 1.5 | 75 | ↓ | ↑ |
| すき焼き鍋 | 67.9% | 1.0 | 38.9% | 69 | 1.0 | 82 | ↓ | ↑ |
| 鉄なべ | 26.4% | 1.1 | 28.5% | 24 | 1.0 | 55 | ↓ | ↑ |
| しんまずかん鍋 | 7.5% | 1.0 | 25.0% | 10 | 1.0 | 20 | ↓ | ↑ |
| 鉄板 | 37.7% | 1.2 | 25.0% | 39 | 1.0 | 70 | ↓ | ↑ |
| いりなべ | 15.1% | 1.0 | 50.0% | 8 | 1.0 | 75 | ↓ | ↑ |
| 寸煎鍋 | 26.4% | 1.3 | 78.5% | 20 | 1.1 | 89 | ↓ | ↑ |
| 煎炊き鍋 | 18.9% | 1.4 | 40.0% | 4 | 1.0 | 80 | ↓ | ↑ |
| 玉子焼き器 | 83.0% | 1.0 | 68.1% | 55 | 1.0 | 92 | ↓ | ↑ |
| 蒸し器 | 81.1% | 1.1 | 55.9% | 76 | 1.0 | 81 | ↓ | ↑ |
| やかん | 92.5% | 1.6 | 87.8% | 96 | 1.5 | 89 | ↓ | ↑ |
| すり鉢 | 92.5% | 1.2 | 53.0% | 78 | 1.3 | 76 | ↓ | ↑ |
| せいろ | 35.8% | 1.3 | 21.1% | 29 | 1.9 | 90 | ↓ | ↑ |
| ざる(大) | 90.6% | 1.5 | 79.2% | 82 | 1.4 | 93 | ↓ | ↑ |
| ざる(中) | 96.2% | 1.9 | 90.2% | 88 | 1.6 | 98 | ↓ | ↑ |
| ざる(小) | 81.1% | 1.7 | 83.8% | 80 | 1.9 | 97 | ↓ | ↑ |
| まな板 | 100.0% | 2.0 | 92.5% | 98 | 1.7 | 98 | ↓ | ↑ |
| ボール(大) | 96.2% | 2.0 | 90.2% | 84 | 1.6 | 100 | ↓ | ↑ |
| ボール(中) | 96.2% | 2.2 | 92.2% | 92 | 2.0 | 100 | ↓ | ↑ |
| ボール(小) | 88.7% | 2.2 | 88.4% | 84 | 2.1 | 100 | ↓ | ↑ |
| パット | 69.8% | 2.1 | 59.4% | 71 | 1.8 | 89 | ↓ | ↑ |
| うらこし | 67.9% | 1.0 | 30.5% | 65 | 1.1 | 44 | ↓ | ↑ |
| 魚焼き網 | 71.7% | 1.1 | 63.2% | 59 | 1.0 | 69 | ↓ | ↑ |
| もち鍋 | 41.5% | 1.1 | 13.6% | 39 | 1.1 | 44 | ↓ | ↑ |
| 丸盆 | 77.4% | 2.7 | 53.6% | 88 | 2.0 | 69 | ↓ | ↑ |
| 粉ふるい | 79.2% | 1.1 | 49.3% | 78 | 1.2 | 58 | ↓ | ↑ |
| 鍋焼き用鍋 | 41.5% | 1.9 | 27.3% | 31 | 3.0 | 71 | ↓ | ↑ |
| 角盆 | 83.0% | 2.7 | 54.6% | 88 | 2.3 | 69 | ↓ | ↑ |
| 小出し盆 | 67.9% | 1.9 | 52.8% | 61 | 1.9 | 71 | ↓ | ↑ |
| ポット | 90.6% | 1.2 | 73.0% | 82 | 1.2 | 83 | ↓ | ↑ |
| すしおけ | 75.5% | 1.1 | 32.5% | 69 | 1.1 | 53 | ↓ | ↑ |
| 釜 | 26.4% | 1.1 | 21.4% | 12 | 1.2 | 83 | ↓ | ↑ |
| のし板 | 18.9% | 1.0 | 0.0% | 4 | 1.0 | 100 | ↓ | ↑ |
| 圧力鍋 | 71.7% | 1.0 | 65.8% | 53 | 1.0 | 65 | ↓ | ↑ |
| フォンデュ鍋 | 35.8% | 1.1 | 0.0% | 16 | 1.3 | 43 | ↓ | ↑ |
| 煎水鍋 | 17.0% | 1.0 | 11.1% | 12 | 1.0 | 67 | ↓ | ↑ |
| 耐熱ガラス鍋 | 26.4% | 1.0 | 0.0% | 43 | 1.6 | 57 | ↓ | ↑ |
| こまじり | 15.1% | 1.0 | 0.0% | 8 | 1.0 | 75 | ↓ | ↑ |
| おでん鍋 | 41.5% | 1.1 | 0.0% | 16 | 1.0 | 78 | ↓ | ↑ |
| 蒸しなべ | 45.3% | 1.1 | 4.2% | 24 | 1.0 | 90 | ↓ | ↑ |
| 鉄瓶 | 20.8% | 1.0 | 27.3% | 10 | 1.0 | 20 | ↓ | ↑ |

回答者全体に対する割合 平均所有数 所有者のみ 時代傾向 前回と15%以上差のあるもの

C 調味料・食料品 食料品・調味料については、香辛料、乾物、調味料、酒類など130品目の所有状態(利用率)、予備数、購入率及び贈答品率などについて調べた。

調味料・食料品の利用率は全体的に前回より減少しているものが多いが、増加しているものもある(八角粒、くず粉、ふ、ゆば、干しえび、オートミール、天ぷら油、豆乳、ハンバーグの素)。なお麻婆豆腐の素は今回あらたに利用されている品目である(43.4%)。全体的には利用率90%以上が32品目、80%以上が23品目となり、前回よりも90%以上の利用率の品目が減少している。しかし半数以上の家庭で使用されている品目は104品目

表5 小物調理器具の時代的変化

| | 2007年 | | | 1997年 | | | 時代傾向 |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | |
| 玉杓子 | 96.2% | 2.5 | 90.2% | 98% | 2.3 | 100% | |
| フライ返し | 98.1% | 2.1 | 94.2% | 98% | 2.0 | 100 | |
| しゃもじ | 100.0% | 2.9 | 94.4% | 98% | 2.6 | 100 | |
| 包丁 | 98.1% | 4.7 | 96.2% | 98% | 4.3 | 100 | |
| さいばし | 100.0% | 4.3 | 96.2% | 98% | 3.5 | 100 | |
| バター入れ | 58.5% | 1.1 | 80.7% | 45% | 1.1 | 83 | ↓ |
| たわし | 86.8% | 1.7 | 91.3% | 90% | 1.6 | 100 | |
| おしんこ | 96.2% | 1.7 | 94.1% | 94% | 1.5 | 96 | |
| 茶漉し | 89.7% | 1.5 | 80.9% | 94% | 1.1 | 89 | |
| 泡立て器 | 96.2% | 1.8 | 74.5% | 94% | 1.2 | 81 | |
| 弁当箱 | 88.7% | 5.7 | 53.2% | 84% | 3.8 | 73 | |
| すだれ | 86.8% | 1.4 | 41.3% | 76% | 1.4 | 47 | |
| 計量カップ | 94.3% | 2.2 | 96.0% | 98% | 1.7 | 96 | |
| 計量スプーン | 92.5% | 3.5 | 91.8% | 94% | 2.2 | 87 | |
| 穴杓子 | 60.4% | 1.1 | 68.7% | 63% | 1.2 | 84 | ↑ |
| 網まり | 52.8% | 1.0 | 46.5% | 49% | 1.1 | 38 | |
| ひん強い | 39.8% | 1.3 | 61.9% | 43% | 1.1 | 31 | |
| だしあげあみ | 28.3% | 1.0 | 66.8% | 24% | 1.0 | 92 | ↑ |
| じょうろ | 43.4% | 1.4 | 44.7% | 43% | 1.1 | 73 | ↑ |
| 糞身とり | 20.8% | 1.4 | 9.1% | 14% | 1.0 | 57 | |
| ゴムべら | 90.6% | 1.6 | 72.9% | 84% | 1.3 | 74 | |
| 炭むき | 90.6% | 1.5 | 83.3% | 71% | 1.2 | 86 | ↑ |
| 砥石 | 64.2% | 1.4 | 55.9% | 65% | 1.2 | 61 | |
| 金ぐし | 49.1% | 6.3 | 30.7% | 59% | 6.4 | 47 | ↑ |
| はけ | 75.5% | 1.5 | 25.0% | 71% | 1.3 | 42 | |
| 缶まき | 100.0% | 1.6 | 75.5% | 96% | 1.7 | 100 | |
| 保冷袋 | 98.1% | 2.0 | 65.3% | 98% | 2.2 | 90 | |
| すりこぎ | 81.1% | 1.3 | 53.5% | 78% | 1.2 | 74 | ↑ |
| 竹ぐし | 77.4% | 13.5 | 61.0% | 69% | 15.9 | 74 | ↑ |
| チーズおろし | 28.3% | 1.2 | 29.0% | 27% | 1.0 | 31 | |
| チーズ切り | 30.2% | 1.0 | 6.3% | 33% | 1.0 | 47 | ↑ |
| めん棒 | 77.4% | 2.9 | 34.1% | 65% | 1.4 | 47 | ↑ |
| しん抜き | 18.9% | 2.3 | 0.0% | 18% | 1.0 | 17 | |
| イチゴヘタとり | 9.4% | 1.0 | 0.0% | 2% | 1.0 | 0 | |
| 腕前削り器 | 35.8% | 1.0 | 10.8% | 39% | 1.1 | 24 | ↑ |
| ボタトつぶし | 56.6% | 1.0 | 56.0% | 47% | 1.0 | 68 | |
| サランラップ | 96.2% | 2.4 | 98.1% | 98% | 2.1 | 100 | |
| アルミ箔 | 96.2% | 2.2 | 90.1% | 96% | 2.3 | 100 | |
| ライス型 | 26.4% | 2.0 | 14.3% | 16% | 1.1 | 18 | ↑ |
| 大根つき | 9.4% | 1.0 | 40.0% | 4% | 1.0 | 67 | ↑ |
| 卓上まな板 | 71.7% | 1.7 | 84.2% | 65% | 1.2 | 82 | ↑ |
| 油こし | 66.0% | 1.0 | 80.0% | 69% | 1.1 | 85 | |
| 料理用はさみ | 92.5% | 1.4 | 93.9% | 82% | 1.2 | 92 | |
| 油こし | 37.7% | 1.0 | 60.0% | 14% | 1.1 | 50 | ↑ |
| 漬物しぼり | 73.8% | 1.3 | 71.8% | 69% | 1.2 | 88 | |
| みそしぼり | 37.7% | 1.0 | 65.0% | 41% | 1.0 | 85 | |
| 万能こし | 39.6% | 1.2 | 80.9% | 27% | 1.0 | 85 | ↑ |
| うどん揚げざる | 50.9% | 1.4 | 77.8% | 31% | 1.2 | 93 | ↑ |
| くるみ割り | 13.2% | 1.0 | 28.6% | 20% | 1.0 | 25 | |
| 丸型ケーキ型 | 77.4% | 1.5 | 41.5% | 86% | 1.5 | 33 | |
| パウンドケーキ型 | 75.5% | 1.6 | 35.0% | 71% | 1.8 | 47 | ↑ |
| パイ皿 | 66.0% | 1.5 | 34.3% | 67% | 1.6 | 40 | |
| フタ型製 | 71.7% | 6.1 | 15.8% | 65% | 6.3 | 38 | ↑ |
| パン型 | 50.9% | 6.2 | 14.8% | 63% | 5.9 | 45 | ↑ |
| クレーン絞器 | 54.7% | 2.5 | 58.8% | 59% | 1.3 | 36 | ↑ |
| 冷丁どし | 35.8% | 1.1 | 68.5% | 45% | 1.0 | 67 | ↑ |
| 冷凍食品ナイフ | 35.8% | 1.0 | 15.8% | 33% | 1.1 | 47 | ↑ |
| 裏こし | 49.1% | 1.1 | 38.4% | 55% | 1.1 | 38 | ↑ |
| てんぷら用おぼし | 39.6% | 1.1 | 47.7% | 27% | 1.2 | 67 | |
| 肉たたき | 11.3% | 1.0 | 66.7% | 29% | 1.1 | 50 | ↑ |
| 肉ひき器 | 43.4% | 0 | 39.1% | 6% | 1.3 | 50 | ↑ |
| レモンしぼり器 | 37.7% | 1.1 | 55.0% | 73% | 1.1 | 69 | ↑ |
| にんじん絞り | 58.5% | 1.0 | 38.8% | 12% | 1.2 | 60 | ↑ |
| ワイン格抜き | 60.0% | 1.8 | 51.4% | 94% | 1.7 | 46 | |
| カラダ用サーパー | 45.9% | 1.1 | 75.0% | 57% | 1.5 | 67 | ↑ |
| 菜たまご包丁 | 56.6% | 1.5 | 80.0% | 65% | 1.2 | 90 | ↑ |
| 刺身包丁 | 56.6% | 1.1 | 90.0% | 47% | 1.1 | 100 | ↑ |
| 出刃包丁 | 39.6% | 1.1 | 61.9% | 73% | 1.1 | 69 | ↑ |
| 文化包丁 | 39.6% | 1.8 | 80.9% | 80% | 1.5 | 97 | ↑ |
| 薄刃包丁 | 58.5% | 1.1 | 77.5% | 22% | 1.1 | 82 | ↑ |
| 牛刀包丁 | 26.4% | 1.0 | 14.3% | 16% | 1.1 | 67 | ↑ |
| おにぎり型 | 17.0% | 1.9 | 11.1% | 43% | 1.3 | 30 | ↑ |
| すし器 | 15.1% | 1.1 | 12.8% | 28% | 1.1 | 67 | ↑ |

回答者全体に対する割合 平均所有数 所有者のみ 時代傾向 前年と15%以上の変動のあるもの

表7 電気・ガス製品の時代的変化

| | 2007年 | | | 1997年 | | | 時代傾向 |
|-------------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|------|
| | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | |
| 電子ジャー炊飯器 | 86.8% | 1.0 | 95.7% | 86% | 1.1 | 100% | ↑ |
| 電気釜 | 9.4% | 1.0 | 40.0% | 10% | 1.0 | 67 | ↑ |
| 電子ジャー | 11.3% | 1.0 | 32.3% | 6% | 1.0 | 75 | ↑ |
| ガス釜 | 5.7% | 1.0 | 0% | 2% | 1.0 | 0 | |
| ガス炊飯電子ジャー | 5.7% | 1.0 | 0.0% | 0% | 0 | 0 | |
| ガス炊飯器 | 7.5% | 1.0 | 25.0% | 4% | 1.0 | 67 | |
| トースター | 26.4% | 1.0 | 71.4% | 20% | 1.0 | 82 | |
| オーブンレンジ | 90.6% | 1.0 | 97.8% | 78% | 1.0 | 100 | ↑ |
| ホットプレート | 92.5% | 1.1 | 46.8% | 82% | 1.1 | 78 | ↑ |
| 電気オーブン | 45.3% | 1.0 | 79.2% | 43% | 1.0 | 85 | ↑ |
| 電子レンジ | 96.2% | 1.0 | 94.1% | 92% | 1.0 | 98 | ↑ |
| 電気コンロ | 24.5% | 1.0 | 23.1% | 29% | 1.2 | 64 | |
| ロースター | 11.3% | 1.0 | 18.7% | 6% | 1.0 | 32 | |
| ガスコンロ | 71.7% | 1.5 | 88.9% | 47% | 1.3 | 93 | ↑ |
| ガスオーブンレンジ | 17.0% | 1.0 | 55.6% | 16% | 1.0 | 78 | ↑ |
| グリル付ガスロースター | 15.1% | 1.0 | 62.5% | 20% | 1.0 | 91 | ↑ |
| ガスオーブン | 26.4% | 1.0 | 57.1% | 16% | 1.0 | 100 | |
| ガスレンジ | 18.9% | 1.0 | 70.0% | 20% | 1.0 | 83 | |
| ガスファンヒーター | 26.4% | 1.0 | 57.1% | 33% | 1.3 | 89 | ↑ |
| ガス付コンロ | 83.0% | 1.1 | 43.2% | 51% | 1.0 | 68 | ↑ |
| 電気圧力鍋 | 9.4% | 1.0 | 40.0% | 6% | 1.0 | 50 | |
| 電気鍋 | 13.2% | 1.0 | 14.3% | 0% | 0 | 0 | |
| 電気天ぷら鍋 | 5.7% | 1.0 | 0% | 2% | 1.0 | 0 | |
| フライヤー | 13.2% | 1.0 | 0% | 0% | 0 | 0 | |
| 保冷トレイ | 15.1% | 1.2 | 0% | 3% | 1.2 | 44 | |
| 保冷バスケット | 7.5% | 1.0 | 0% | 4% | 1.0 | 0 | |
| 電磁調理器 | 22.6% | 1.0 | 41.6% | 12% | 1.4 | 43 | |
| ジュースミキサー | 50.9% | 1.0 | 25.9% | 41% | 1.1 | 42 | ↑ |
| ミキサー | 32.8% | 1.0 | 48.4% | 27% | 1.0 | 60 | ↑ |
| 電動おろし器 | 83.0% | 1.0 | 45.4% | 72% | 1.0 | 64 | ↑ |
| フードプロセッサー | 50.9% | 1.2 | 51.8% | 31% | 1.0 | 89 | ↑ |
| ヨーグルメーカー | 15.1% | 1.0 | 37.5% | 6% | 1.0 | 50 | |
| アイスクリーマー | 13.2% | 1.0 | 14.3% | 4% | 1.0 | 50 | |
| ドレッシングメーカー | 13.2% | 1.2 | 0% | 0% | 0 | 0 | |
| 電動マヨネーズ | 17.0% | 1.2 | 27.1% | 0% | 0 | 0 | |
| 防かび器 | 47.2% | 1.1 | 48.0% | 43% | 1.2 | 52 | |
| コーヒーマーカー | 71.7% | 1.0 | 83.1% | 57% | 1.1 | 70 | |
| コーヒーマシン | 28.3% | 1.0 | 66.7% | 18% | 1.0 | 67 | |
| 電気ジャー式ポット | 39.6% | 1.0 | 47.8% | 45% | 1.0 | 88 | |
| 電気ポット | 39.6% | 1.0 | 71.4% | 47% | 1.0 | 85 | ↑ |
| 家庭用お風呂 | 9.4% | 1.0 | 20.0% | 2% | 1.0 | 50 | |
| 餅つき器 | 28.3% | 1.1 | 0% | 20% | 1.0 | 9 | |
| ゆで調理器 | 15.1% | 1.0 | 0% | 4% | 1.0 | 0 | |
| 電動水かき器 | 26.4% | 1.1 | 7.1% | 10% | 1.0 | 33 | ↑ |
| 冷凍冷蔵庫 | 98.1% | 1.1 | 100.0% | 98% | 1.1 | 100 | ↑ |
| 冷凍庫 | 43.4% | 1.1 | 100.0% | 82% | 1.1 | 100 | ↑ |
| ワイン冷蔵庫 | 5.7% | 1.0 | 33.3% | 0% | 0 | 0 | |
| 食器洗い機 | 39.6% | 1.0 | 76.1% | 24% | 1.0 | 83 | ↑ |
| 食器乾燥機 | 17.0% | 1.0 | 66.7% | 8% | 1.0 | 80 | ↑ |
| 食器乾燥機 | 30.2% | 1.0 | 62.8% | 18% | 1.0 | 88 | ↑ |
| 除湿機 | 0% | 0 | 50.0% | 0% | 0 | 0 | |
| 電気おしよき器 | 15.1% | 1.2 | 37.5% | 10% | 1.0 | 40 | ↑ |
| 家庭用洗濯器 | 41.5% | 1.0 | 86.3% | 3.3% | 1.0 | 94 | ↑ |

回答者全体に対する割合 平均所有数 所有者のみ 時代傾向 前年と15%以上の変動のあるもの

で前回の107品目とほぼ同じである。しかも利用率50%以下の品目のほとんどが前回と同じ品目である。したがって多くの調味料・食料品が変わらず使われていると言える。なお予備品のある家庭がかなり少なくなっており、平均予備数も減少している品目の方が多いが、平均予備数には大きな差はない。前回と同様なくなったら補充するという傾向が強い。わずかであるが前回よりも予備数が増えている品目としてはカップヌードル類が、減少している品目としては高野豆腐、わかめ、バターなどがあげられる。

表6 その他の調理器具の時代的変化

| | 2007年 | | | 1997年 | | | 時代傾向 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | 所有率 | 平均所有数 | 週間使用率 | |
| こますり(手回し) | 45.8% | 1.1 | 45.8% | 33% | 1.1 | 58% | |
| こしょうひき | 49.1% | 1.1 | 57.7% | 39% | 1.1 | 67% | |
| ナフキンスタンド | 30.2% | 1.4 | 31.3% | 16% | 1.1 | 42% | ↑ |
| ランチョンマット | 79.2% | 8.9 | 50.0% | 57% | 10.4 | 72% | ↑ |
| ナフキン | 60.4% | 7.5 | 40.7% | 49% | 9.6 | 65% | ↑ |
| ペーパーナフキン | 71.7% | 8.1 | 60.5% | 71% | 15.2 | 65% | ↑ |
| 実入れ | 86.0% | 1.0 | 91.4% | 59% | 1.0 | 93% | ↑ |
| 針葉菜ひつ | 88.7% | 1.0 | 90.9% | 27% | 1.0 | 82% | ↑ |
| たわし入れ | 24.5% | 1.9 | 77.0% | 31% | 3.2 | 89% | |
| 天ぷらガード | 32.1% | 1.0 | 88.2% | 35% | 1.4 | 79% | |
| 漬物たる | 24.5% | 1.4 | 46.2% | 29% | 1.3 | 47% | ↑ |
| 漬物桶 | 34.0% | 1.6 | 66.7% | 22% | 1.1 | 50% | ↑ |
| ごみ入れハケツ | 77.4% | 1.8 | 95.1% | 78% | 1.7 | 92% | ↑ |
| たわし入れ | 64.2% | 1.0 | 94.1% | 57% | 1.1 | 90% | ↑ |
| 野菜かご | 43.4% | 1.4 | 73.9% | 55% | 1.2 | 95% | ↑ |
| はかり | 88.7% | 1.3 | 80.8% | 88% | 1.2 | 77% | |
| 漬物入れ | 56.6% | 1.0 | 86.6% | 41% | 1.0 | 98% | ↑ |
| プランナー | 83.0% | 1.3 | 86.3% | 82% | 1.2 | 98% | ↑ |
| ふきん | 100.0% | 8.5 | 94.3% | 94% | 8.2 | 100% | |
| おふきん | 100.0% | 4.5 | 96.2% | 98% | 3.9 | 100% | |
| 鍋つかみ | 80.6% | 2.3 | 97.5% | 88% | 2.3 | 93% | |
| 漬しき | 98.1% | 2.3 | 88.5% | 86% | 2.2 | 98% | ↑ |
| 漬物卓しよう器 | 26.4% | 1.0 | 42.8% | 33% | 1.1 | 60% | ↑ |
| コーナー用ごみ入れ | 52.8% | 4.7 | 96.4% | 61% | 1.5 | 94% | ↑ |
| 洗ひ桶 | 77.4% | 1.0 | 90.3% | 69% | 1.1 | 97% | ↑ |
| 汁受けかご | 73.8% | 1.1 | 92.3% | 51% | 1.1 | 85% | ↑ |
| 皿で付水切りかご | 56.6% | 1.0 | 93.3% | 96% | 1.1 | 96% | ↑ |

回答者全員に対する割合 平均所有数 所有者のみ 時代傾向 前年と15%以上の変動のあるもの

表8 調味料・食料品の時代的変化

| | 2007年 | | 1997年 | | 2007年 | | 1997年 | | |
|------|-------|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-----|-------|
| | 所有率 | 予備数 | 所有率 | 予備数 | 所有率 | 予備数 | 所有率 | 予備数 | |
| 味噌 | 88.1% | 2.2 | 100% | 1.0 | わかめ | 94.3% | 1.1 | 98% | 2.3 |
| 醤油 | 98.1% | 1.5 | 100 | 1.8 | はるなめ | 83.0% | 1.2 | 88 | 1.5 |
| 調味料酒 | 98.1% | 1.2 | 96 | 1.3 | こま | 83.0% | 1.4 | 94 | 1.1 |
| 酢 | 96.2% | 1.3 | 98 | 1.0 | かんぴょう | 56.6% | 1.0 | 78 | 1.5 |
| 調味粉類 | 98.1% | 1.7 | 100 | 1.7 | ゼラチン | 67.9% | 1.0 | 84 | 1.0 |
| 小麦粉 | 98.1% | 1.4 | 100 | 1.2 | 豆腐 | 77.4% | 1.4 | 96 | 1.5 |
| かす | 98.1% | 1.1 | 98 | 1.9 | かんてん | 64.2% | 1.2 | 80 | 1.0 |
| 山椒 | 98.1% | 1.0 | 100 | 1.2 | きんぴら | 71.4% | 1.2 | 78 | 1.0 |
| 七味 | 98.1% | 1.3 | 98 | 1.1 | ゆば | 71.7% | 1.0 | 53 | 1.0 |
| ローリエ | 77.4% | 1.0 | 82 | 1.0 | 干しえび | 90.6% | 1.0 | 73 | 1.8 |
| 山椒 | 75.5% | 1.0 | 90 | 1.0 | ひじき | 86.8% | 1.5 | 94 | 1.0 |
| ナッツ | 71.7% | 1.0 | 65 | 1.0 | バター | 90.6% | 1.4 | 90 | 2.2</ |

④標準収納空間の検討

これまで提案してきた(1979年、1987年、1999年)資料の条件を参考に、まず標準所有器具及び所有量について検討を試みる。

標準所有器具決定の条件としては、所有率が50%以上であること、また週間使用率については「毎日」、「月に1回以上」が各40%以上であることを原則とした(所有率が50%以上であるが使用頻度の少ないものもある)。食器に関しては日常用と客用に分類する。前述したように半数以上の家庭が所有する品目があることから、今回も客用食器を採用することとした。調味料・食料品も50%以上のものを標準品目とすることとした。なお標準所有数については、標準的家族(4±2人)が社会的生活を充足できる量を基本とする。今回の調査においても平均所有数には大きな差はみられなかったため、前回と同じ条件にすることとした(標準所有品目については表省略)。

まず食器類については、前回の調査では和食器43品目中標準所有品目は31品目であったが、今回は34品目(日常用・客用含め)である。この3品目はいずれも日常用のおしんこ皿、食卓用薬味入れ、木皿である。おしんこ皿は所有率50%以上でかつ使用率「毎日」が40%以上、その他2品目は所有率が増加したためである。なお客用は14品目であったが小鉢と銚子を削除し12品目とした。洋食器については、41品目中22品目であったが所有率が増加した(使用頻度は低いが)品目も含め28品目とした。なお日常用として前回標準所有品目(21品目)であったフルーツフォークを削除(客用あり)、バター入れ、盛鉢、小鉢、オードブル皿、ミルク入れ、ケーキサーバー、コースターの7品目を、客用としては平皿中、平皿小、ミルク入れを追加した(11品目→14品目に増)。ガラス食器については、30品目中コップ、ワイングラス、ウィスキーグラス、小鉢、サラダボールの5品目が標準所有品目であったが(そのうち日常用4品目、客用3品目)、今回は日常用として盛鉢、レモン絞りを採用7品目とした。客用はウィスキーグラスを削除し、コップとワイングラスの2品目とした。その他プラスチック食器は、11品目中前回と同じプラボール、プラスチックコップ、保存容器、タッパーウェアの4品目が標準所有品目である。

次に調理器具については、52品目中32品目となり前回の31品目と品目数ではほとんど変わりはない。しかし所有率の低いすり鉢を削除し、所有率が増加した片手浅鍋と片手深鍋を標準所有品目とした。小物調理器具は前回78品目中44品目であったが、主要調理器具と同様1品目のみ増の45品目である。標準所有品目の種類としても前回とほぼ同じであるが、中でも所有率が低下した裏ごし器、

レモンしぼり器、出刃包丁、文化包丁を削除、50%以上の所有率である卵きり、バター入れ、ポテトつぶしを採用した。その他調理器具は27品目中16品目であったが、17品目とした。品目の種類には大きな変化はないが、前回標準所有品目であった野菜かごを削除、前回の所有率より15%以上高くなったナフキン、洗剤入れの2品目を採用した結果17品目となった。電気・ガス製品については、53品目中12品目である。前回の10品目中9品目が今回も標準所有品目となっている(冷凍庫のみ所有率減少)が、ジューサーミキサー、ミキサー、フードプロセッサの3品目を追加した。前回電気オーブン、電気ポット、食器洗い機、家庭用浄水器の増加率が高かったことから、今後標準所有品目となる可能性が大であると記述したが、今回も標準所有品目にはなっていない。すなわち電気オーブンの所有率は前回とほぼ同じ、電気ポットはむしろ減少、食器洗い機、家庭用浄水器の所有率増加はかなり大きい、まだ半数の家庭が所有するには至っていないためである。

調味料・食料品は前回108品目であったが、今回は105品目に減少している。すなわち6品目を所有率減少により削除、3品目を所有率増加により追加した。

以上の結果、標準所有品目数は食器類73品目となり18%、調理器具類は106品目となり5%増加、一方調味料・食料品は3%の減少である。今回食器類の増加率が特に高いが、平均所有数が減少、また全体的に大きなスペースを必要としないものが多いことから、これまで提案してきた総収納容積(4.407~4.807m³)で可能であると判断した。1987年から約20年を経た現時点においても、この標準収納空間は最低基準(適正)として利用し得るものであることを、再度確認することができた。

参考文献

- 1)「台所標準化へのアプローチ」大阪市立大学生活科学部紀要 第27巻 (1979年)
- 2)「台所における収納空間の標準化-1979年時提案の再検討」「同主題-1987~1997年動向調査からの検討」日本女子大学紀要家政学部 第37巻 第46巻(1990年、1999年)
- 3)「住生活の変容に対応した台所標準化に関する研究」平成9~10年度科学研究費補助金(基盤研究C-2)研究成果報告書(1999年)

5. 主な発表論文等

なし

6. 研究組織

- (1)研究代表者 沖田富美子(OKITA FUMIKO)
日本女子大学・家政学部・教授 30060689
- (2)研究分担者 なし
- (3)連携研究者 なし